



株式会社ディーバ

2009年11月6日

(証券コード：3836、ヘラクレス)

2010年6月期第1四半期決算概要

- ・ 企業の投資抑制、大型案件の減少により、経費削減するも期初見込み通り売上高、営業利益、当期純利益前期比減で推移
- ・ 一方、コンサルティングサービス受注残は既存顧客への提案強化が奏功し、2009年6月決算時比184%増と急回復
- ・ 中長期の成長を見込みIFRS関連投資を積極化

株式会社ディーバ（本社：東京都大田区、代表取締役社長 森川徹治）はこの度、平成22年6月期第1四半期決算（2009年7月1日から2009年9月30日まで）を発表いたしましたので、概略のご報告をいたします。

1) 業績概況（累計）

(百万円、%)	平成21年6月期 第1四半期 (2008/9)	平成22年6月期 第1四半期 (2009/9)	前年同期比
売上高	994	616	△38.0%
営業利益（損失）	162	△54	-%
経常利益（損失）	161	△58	-%
四半期純利益（損失）	95	△31	-%

1株当たり四半期純利益（損失）△2,760円63銭（前年同期8,633円65銭）
期中平均株式数11,335株

当第1四半期累計期間は、ライセンス販売は投資抑制やIFRS導入の検討・見極めのため、新規案件が減少したことに加え、受注競争の激化の影響により前年同四半期に比べ39%の減少となりました。一方、コンサルティングサービス分野は、2009年6月決算時の受注残高が、それまでのライセンス販売の減少及び大型プロジェクトの収束に伴い減少した結果、当第1四半期の売上高は、前年同四半期に比べ64%減と厳しい状況となりました。しかし、既存のお客様への提案を強化した結果、当第1四半期コンサルティング分野の受注残高は2009年6月決算時比184%増で推移することができました。

また、厳しい状況の中、経費削減及び生産性の向上による効率化に努めたものの、当第1四半期の売上高の減少を補うには至りませんでした。この結果、期初見込み通り、当第1四半期累計期間の売上高は616,579千円（前年同四半期比38%減）、経常損失58,191千円（前年同四半期は経常利益161,640千円）、四半期純損失31,291千円（前年同四半期は四半期純利益95,272千円）となっております。

本社：東京都大田区蒲田五丁目37番1号
設立：1997年
資本金：2億8,040万円
事業内容：ソフトウェアパッケージの開発・販売、コンサルティング・サービス、サポートサービス
ウェブサイト：<http://www.diva.co.jp/>
問い合わせ先：株式会社ディーバ 社長室
TEL 03-5480-7600 FAX 03-5480-7614
e-mail ir@diva.co.jp

2) 通期の業績見通し

(百万円、%)	平成 22 年 6 月期 第 2 四半期 (2009/12) (予想)	前年同期比	平成 22 年 6 月期 (2010/6) (予想)	前年同期比
売上高	1,540	△18.5%	3,420	+0.3%
営業利益	25	△90.3%	330	+3.4%
経常利益	20	△92.2%	320	+3.8%
当期純利益	12	△92.0%	190	+2.9%

1 株当たり予想当期純利益 (通期) 16,762 円 24 銭

当第 1 四半期から取組んでおります組織改編及び情報活用分野の新規事業により、提案力を強化するとともに、今後のマネジメント・アプローチによる新セグメント会計基準をはじめとする IFRS へのコンバージョン・アドプションの影響に対し、お客様企業の IFRS 対応における連結経営・IR 活動の強化に貢献できるグローバル連結経営ソリューションの提供に全力で取組んでいくこととしております。

また、当社は、中長期の成長を見込み IFRS 関連投資を積極化しており、その一環として、平成 21 年 10 月 30 日開催の取締役会において株式会社インターネットディスクロージャーの株式を取得し、子会社化することを決議しました。インターネットディスクロージャー社が開発・販売する開示情報検索システムは、開示書類・会計関連法令等の高速検索・閲覧を可能にし、会計や税務業務に携わるプロフェッショナルに高い評価を得ています。今後は、検索対象となる情報を国外市場の開示書類や IFRS 関連法令へと拡大することで、IFRS 基準での連結経営や IR 活動をサポートしていきます。インターネットディスクロージャー社の子会社化により、来る日本市場での IFRS 適用に備えたソリューションの拡充を加速し、お客様企業の IFRS 対応に貢献できるソリューションを幅広く提案、提供していきます。

なお、第 2 四半期累計期間及び通期とも平成 21 年 8 月 7 日に発表した業績予想に変更はありません。これにより、通期の業績見通しは、売上高 3,420 百万円 (前年同期比 0.3% 増)、営業利益 330 百万円 (同 3.4% 増)、経常利益 320 百万円 (同 3.8% 増)、当期純利益 190 百万円 (2.9% 増) を見込んでおります。

以上

本 社 : 東京都大田区蒲田五丁目 37 番 1 号
 設 立 : 1997 年
 資 本 金 : 2 億 8,040 万円
 事 業 内 容 : ソフトウェアパッケージの開発・販売、コンサルティング・サービス、サポートサービス
 ウェブサイト: <http://www.diva.co.jp/>
 問い合わせ先: 株式会社ディーバ 社長室
 TEL 03-5480-7600 FAX 03-5480-7614
 e-mail ir@diva.co.jp